

学校・保護者・地域のつながりが深まるPTA活動の推進

山口市立白石中学校PTA

1 学校地域の概要

所在地 〒753-0070

山口市白石2丁目7-1

TEL 083-922-0387

FAX 083-922-4548

PTA会長 佐伯 弘明

学校長 松野下 真

生徒数 329名（家庭数 312）

会員数 342（家庭数 312+教職員 30名）



本校は、全校生徒 329 名の中規模校で、校区内に県政・市政の中核的機関や官公署が多だけでなく、山口高校、山口中央高校、中村女子高校、附属小・中学校、白石中学校等の各種学校や、白石地区地域交流センター、市民会館、県立・市立図書館、県立美術館・博物館・歴史・文化関連施設・情報センターなどの文教施設が集中している。

また、校区の中央を南北に走る国道旧 9 号を中心に、東側が主として商店街、西側が主として学校・官公署・住宅地となっており、名実ともに古都山口市の中心地となっている。

PTA活動も大変盛んに行われており、今年度、PTA活動がより効率的・効果的に実施できるよう、組織の再編と会則の改定を行った。また、PTA独自で、PTA活動に関わる庶務を担当する事務補助員を雇用することで、学校・家庭・地域がより密に連携をとりながら、子どもたちの学びを支える取組が積極的に行うことができた。

2 PTA組織

【会長 1名】

- ◇全般
- ◇地域づくり協議会理事
- ◇青少年健全育成協議会理事

【監事 2名】

- ◇各種会計監査
- ◇事業監査

【副会長 8名】

- ◇総務
- ◇会計
- ◇地域振興…ほたる祭り、祇園祭、ちょうちん祭り等へのボランティア募集
- ◇お助けグループ担当…各部署との連携（地域振興、おやじの会、学校との連携）
- ◇写真グループ担当…学校行事や地域貢献活動の撮影、写真データの保存・管理
- ◇おやじの会…学校行事や地域貢献活動の支援
- ◇ICT…各部署との連携（文書整理・保存、参加者の集計等）

3 研究テーマ

本校は、「未来社会をたくましく生き抜く力を身につけた生徒の育成」を学校教育目標に、めざす学校像として以下の3つを掲げている。

- 生徒・教師一人ひとりが輝き、白石中の一員であることに誇りをもてる学校
- よき伝統を継承するとともに新たなことに果敢に挑戦する学校
- 保護者や地域に信頼され明るく開かれた安心・安全な学校

このような中、PTAとしては、「自主的に学校のため、地域のために笑顔で活動する大人の姿を子どもたちに見せたい！」という会長の強い思いから、「誰もが笑顔で自主的に活動できるPTA」をスローガンに、組織の見直しや活動内容の精選を進めてきた。

4 活動内容

白石地域の特徴的な活動として、「しらっピーカフェ」がある。これは、地域の方々がつながりをもつことのできる貴重なコミュニケーションの場として、地域学校協働活動推進員が中心となって開催しているもので、白石地域の行事や、学校行事等の会場の一部を借りて開催されている。

会場には、飲み物やお菓子が用意されているだけでなく、地域にある各種学校の生徒が描いた絵や習字などの作品や、PR動画なども設置されており、来場された方が、椅子に座ってほっと一息つきながら、白石地域のことをゆったり見ることができるよう工夫されている。

今年度、PTAは、この「しらっピーカフェ」を本校の体育祭と文化祭で実施し、その運営補助として、会場の設営や、設置する飲み物やお菓子の準備、当日の運営を行い、多くの保護者の憩いと交流の場として設定することができた。

当日は、お子様が出演しない演目の合間に利用される保護者の方が多く、「しらっピーカフェ」でほっと一息つきながら、保護者同士で交流する姿が自然と生まれている様子であった。特に、体育祭では、保護者テントが学校側では設置されていなかったため、設置した「しらっピーカフェ」が、日陰のあるオアシス的な場所として利用できたため、保護者の方には大変好評であった。

今後の「しらっピーカフェ」の運営に生かしていくため、利用者にアンケートを採ってみたところ、全員が「満足」と評価しており、次のような感想が多く寄せられていた。



【利用した感想をお聞かせください】

- ・ほっと一息できる場所があつてとても良かった。
- ・PTAの方がとても親切に接してくださり、ありがとうございました。
- ・保護者同士で交流できてとても良かったです。
- ・座ってゆっくり話ができただけが良かったです。
- ・みなさんでゆっくり楽しめて良いと思います。
- ・連れてきた小さい子どもの休憩場所にもなり、とても助かりました。

5 成果と課題

今年度、新型コロナウイルス感染症の5類への引き下げに伴い、それまで敬遠されてきたコミュニケーションの場が、一気に元の状況へと戻りつつある。

そのような中、この「しらっピーカフェ」は、本校保護者にとって、保護者同士が情報を共有したり、不安や悩みを打ち明けたりするための貴重なコミュニケーションの場となっている。

今後、学校行事に地域住民も参加できる状況になれば、さらに多くの方に「しらっピーカフェ」を利用していただくことができると共に、保護者と地域住民との新たなコミュニケーションも生まれてくると思われる。

この「しらっピーカフェ」をきっかけにして、様々な学校行事に保護者と地域が関わり合いながら参加できる環境を整えることで、みんなで学校を支える活動を今以上に活性化させていきたいと考えている。